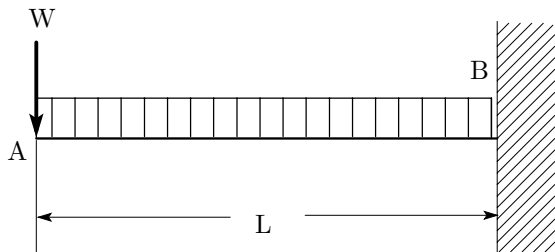


学科: \_\_\_\_\_ 工学科 学年: \_\_\_\_\_ 年 学籍番号: \_\_\_\_\_ 氏名: \_\_\_\_\_

問：図のように集中荷重  $W$  , 分布荷重  $\omega$  を受ける片持ちはりについて以下の問に答えよ．ただし，ヤング率を  $E$  , 断面二次モーメントを  $I$  とする（解答スペースが不足する場合にはレポート用紙を付加してよい）



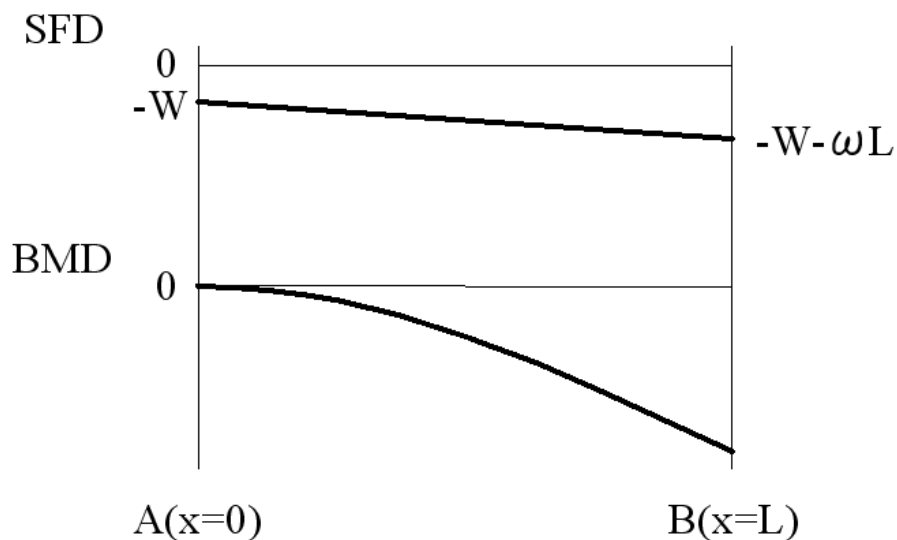
1. せん断力，曲げモーメントの分布を求め，SFD,BMD を描け．(20 点)
2. たわみ曲線を求めよ．(40 点)
3. 最大たわみを生じる位置と，最大たわみ量を求めよ．(10 点)
4.  $W = 500N$  ,  $\omega = 1N/mm$  ,  $L = 500mm$  ,  $E = 200GPa$  とするとき，このはりの断面を円とすると，最大たわみを  $1mm$  以下とするためには直径  $d$  をどのように定めればよいか．またそのとき生じる最大応力を求めよ．(30 点)

**解答例**

1. A 点からの距離を  $x$  とし，上向きのを正とすると

$$F = -W - \omega x$$

$$M = -Wx - \frac{1}{2}\omega x^2$$



2. たわみを  $y$  とすると，たわみの基礎方程式を積分して

$$EI \frac{d^2y}{dx^2} = -M = Wx + \frac{1}{2}\omega x^2$$

$$EI \frac{dy}{dx} = \frac{1}{2}Wx^2 + \frac{1}{6}\omega x^3 + C_1$$

$$EI y = \frac{1}{6}Wx^3 + \frac{1}{24}\omega x^4 + C_1x + C_2$$

となり、境界条件は B 点 ( $x = L$ ) で  $\frac{dy}{dx} = 0$ ,  $y = 0$  であることから積分定数  $C_1, C_2$  は

$$C_1 = -\frac{1}{2}WL^2 - \frac{1}{6}\omega L^3$$

$$C_2 = \frac{1}{3}WL^3 + \frac{1}{8}\omega L^4$$

と求められる。よってこれらを代入し、 $y$  を求めると

$$y = \frac{1}{EI} \left( \frac{1}{6}Wx^3 + \frac{1}{24}\omega x^4 - \frac{1}{2}WL^2x - \frac{1}{6}\omega L^3x + \frac{1}{3}WL^3 + \frac{1}{8}\omega L^4 \right)$$

となる。

3. 最大たわみは上の解答から A 点 ( $x = 0$ ) で生じ、最大たわみ量は

$$y_{\max} = \frac{1}{EI} \left( \frac{1}{3}WL^3 + \frac{1}{8}\omega L^4 \right)$$

である。

4. 円の断面二次モーメント  $I$  と断面係数  $Z$  はそれぞれ

$$I = \frac{\pi}{64}d^4, Z = \frac{\pi}{32}d^3$$

であるから、最大たわみを 1 mm 以下とするには

$$y_{\max} = \frac{1}{EI} \left( \frac{1}{3}WL^3 + \frac{1}{8}\omega L^4 \right) = \frac{1}{E\frac{\pi}{64}d^4} \left( \frac{1}{3}WL^3 + \frac{1}{8}\omega L^4 \right) \leq 1$$

となればよい。この式に与えられた数値を代入し、計算すると

$$41.3 \leq d$$

となるので、直径  $d$  は 41.3mm 以上とすればよい。また、そのとき生じる最大応力は

$$\sigma_{\max} = \frac{|M_{\max}|}{Z} = \frac{|-WL - \frac{1}{2}\omega L^2|}{\frac{\pi}{32}d^3} = 54.2 \text{ MPa}$$

である。